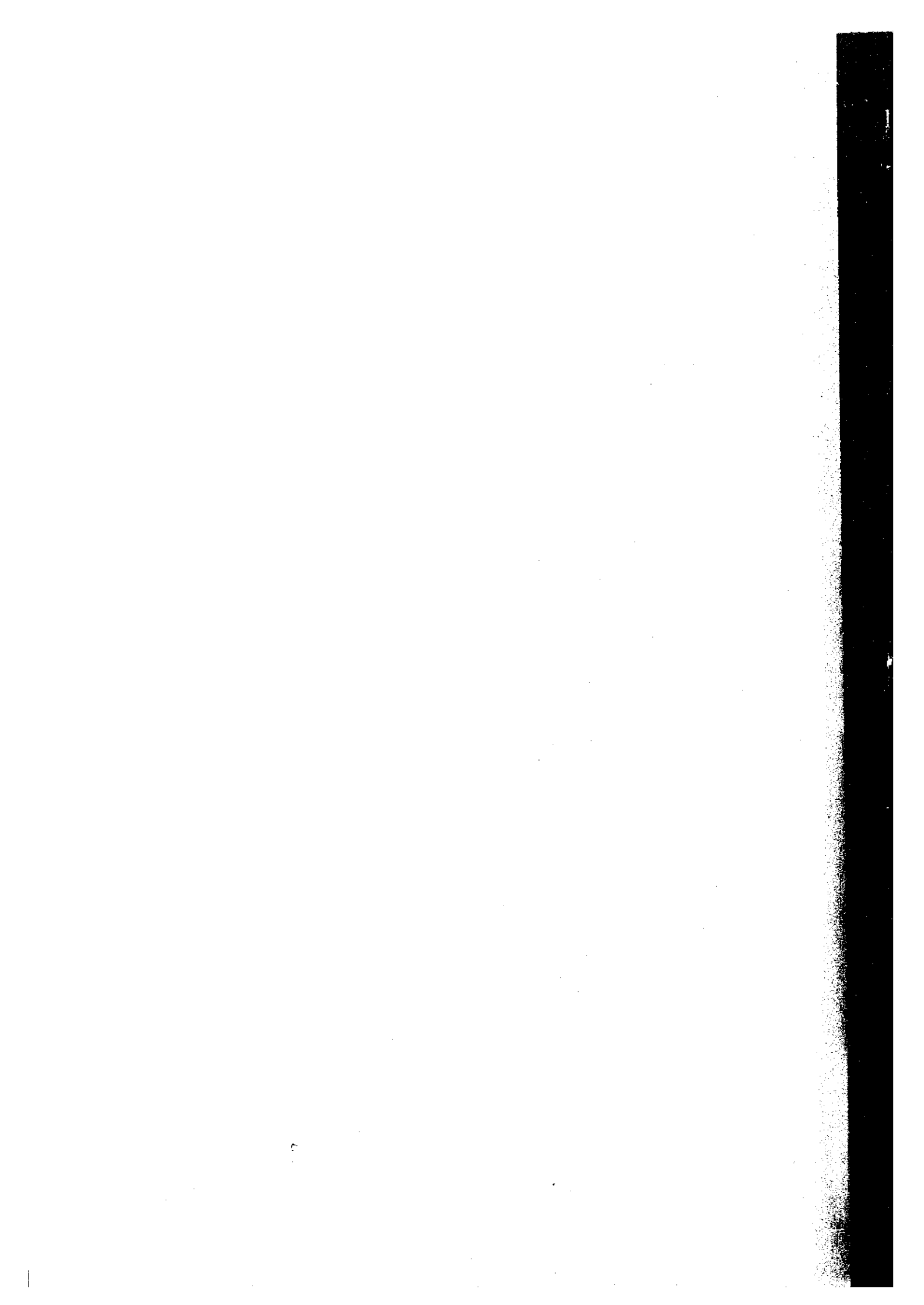


社会科学研究会
カンボディア

JKFA
109
21.4
FLY
LIBRARY



国別WID情報整備調査

カンボディア

Cambodia : Country WID Profile

平成9年3月

国際協力事業団

企画部

JICA LIBRARY



J 1146202 (5)

環境

JR

98-62



1146202 [5]

国別WID情報整備調査
(カンボディア国)

目次

1. WID/ジェンダーに関する概要と政府の取り組み	
1-1 カンボディアの女性の概要	1
1-2 文化・社会的背景	1
1-3 WID/ジェンダーに関するカンボディア政府の取り組み (WID/ジェンダー政策、ナショナルマシーナリー等)	3
2. 主要セクターにおけるWID/ジェンダー	
2-1 教育分野	4
2-2 保健医療分野	7
2-3 農林水産業分野	10
2-4 経済活動分野(鉱工業・手工業・サービス業等)	13
3. 国際機関・その他の機関のWID/ジェンダー関連援助実績	16
4. 情報入手可能組織/人材リスト	18
5. 関連文献リスト	20
6. 当調査実施に関する情報	25
7. 引用文献	26

1 WID/ジェンダーに関する概要と政府の取り組み

1-1 概要

カンボディアは1993年11月、25年の長きにわたる内戦に終止符を打ち、新憲法の下で、シアヌークを国王とする立憲君主国として再出発を図った。国民は内戦によって多大な負担と犠牲を強いられたが、中でも家族、家、土地、家畜、農具、家財道具など、生きる術を失ったまま農村に取り残された女性と子どもたちの多くは、現在も生存の危機に直面している場合が多い。

内戦で多くの男性の命が失われたため、約950万人といわれる総人口の内、成人年齢層に占める女性の割合は57%に達している (Ledgerwood, 1996)。成人女性人口が男性を上回っているため、生き残った男性を大切にする風潮が強まり、結納金額の低下、夫に捨てられる妻の増加、第二、第三夫人の誕生、あるいは生きるために性産業に従事せざるをえない女性の増加など、女性の地位が低下する要因が増加している。女性世帯主の割合も20~25%と高く (SSWA, 1995)、農作業など生計をたてるための生産活動における女性の負担が増加している。したがって、現在のカンボディアで最も貧しいのは、頼りにできる労働力が不足している農村の未亡人世帯であると言われている。また、家庭内暴力に関する調査によれば、調査対象女性の16%が配偶者からの暴力に苦しんでおり (Annuska Derks, 1997)、何らかの対策が必要とされている。

カンボディア人の9割近くは農業で生計を立てているが、国土の大半に残されている600~1,000万個にのぼる地雷や破壊された農業インフラ、94年の大洪水等のため、米の生産は伸び悩んでいる。借金苦で土地を売らざるを得ない農民男女の中には、都市部への移住労働の道を選ぶ者も多いが、雇用機会に恵まれない女性の多くは性産業に吸収される場合が多い。女性や子供の人身売買やHIV/AIDS感染者の急増が、深刻な社会問題になりつつある。

一方で、フォーマル・セクターに雇用されている女性の労働環境にも、大きな変化がおこっている。内戦終結後に外部主導で押し進められている市場経済化とそれに伴う経済・社会の変革の中で、女性達は社会主義体制下で保障されていた託児所等の社会サービスを失いつつある。また、女性の失業者も増加していると言われている。

1-2 文化・社会的背景

カンボディアの女性には、表面ではあくまでも優しく、静かで、つつましく、しかし実際には家計を守り、必要とあらば自ら収入を得ることができるしっかり者という2つの側面が求められている。カンボディアの社会では、社会的地位や年齢によるヒエラルキーが重んじられるが、性別による権利や役割の違いはさほど厳格ではない。伝統的には母系制が強く、結婚後は男性が女性の家に入る場合が多い。そのために女性は、結婚後も農業等の生産活動や家事等の再生産活動の多くの仕事に、親戚や地域からの支援を受けることができたと言われている。

宗教的にはカンボディア人の約9割が仏教徒であり、社会規範は仏教観、特に輪廻思想に基づいている。そ

ここでは、男性のみが僧侶になり徳を積むことができ、女性は食物や息子をささげることでしか、功德をつむことができない。また女性が経済活動や家事などに従事しているため、「現世的」とみるとみなされ、男性よりも一段低い次元に生活していると考えられることもある。

1-3 WID/ジェンダー分野における政府の取り組み

◆WID/ジェンダー政策

1993年に制定された憲法には、男女平等を始め、同一価値労働・同一賃金、女性の人身売買禁止等、女性の権利を保護する条項が盛り込まれている。憲法に謳われた精神を具体化するために国家女性法制定の動きはあるが、国会での採択のめどは立っていない。また現在までのところ、WID/ジェンダーに関する国家計画は策定されていない。

◆ナショナル・マシーナリー

名称	女性問題省 (Ministry of Women's Affairs)
職員数	約400名
予算配分比率	0.12% (1994年)
達成目標	1) 訓練・教育を通じた女性の技術の向上 2) 国家の復興・開発のあらゆる段階における女性の参加の促進 3) 女性の権利や利益を保護するためのネットワークの構築

女性問題省は、1993年に設置された女性問題庁が1996年に格上げされ、1) ジェンダー関連の政策策定・実施及び他省庁・NGOとのコーディネート、2) データ・情報収集、3) 女性へのカウンセリング・保護システムの提供支援、4) ジェンダー・トレーニング及び技術訓練の実施、5) 他省庁・NGOの村レベルでのジェンダー関連プログラム支援の5点を任務として活動している。省の組織は、社会主義時代の党の女性動員組織であったカンボディア女性協会（のち1986年にカンボディア女性協会：Women's Association of Cambodiaに改称）の職員やネットワークを活用して形成されている。女性問題省は、カンボディア女性政策、国内行動計画の中で、教育、保健、経済開発、法律の4セクターを重点セクターとして位置づけている。その中でも、識字、融資、リプロダクティブヘルス情報普及、家庭内暴力被害者の救済等の分野では、女性問題省自身による具体的な取り組みが始まっている。また、カンボディア政府全体としての女性問題・ジェンダーイシューの推進機構として、新政府設置時より各省庁に女性問題担当職員が配置されており、各省の権限内での女性問題やジェンダーイシューを明確化し、問題解決の為の政策立案や予算の配分を提案する役割を担っている。

◆他省庁によるWID/ジェンダー関連の主要取り組み事項

保健省	<ul style="list-style-type: none"> ・2000年までの諸目標値 <ul style="list-style-type: none"> 妊産婦死亡率：300/対出生10万 乳児死亡率：80/対出生1,000 5歳未満児死亡率：120/対出生1,000 5歳未満栄養不良児比率：25% 介助つき出産：農村部で40% 家族計画へのアクセス：人口が多い12県の夫婦の80% 1歳児予防摂取率：80%以上 ・出産間隔の延長、出産前検診の奨励 ・県・郡・村レベルをカバーする母子保健サービス提供システムの構築と職員の確保
教育省	<ul style="list-style-type: none"> ・2000年までに16歳の女子の50%が10年生に進学 ・遠隔地の児童（特に女子）の就学を進めるための女子寮建設や学校給食提供
社会事業・労働・退役軍人省	<ul style="list-style-type: none"> ・女性への暴力被害者、未亡人、女性世帯主、性産業従事者、ホームレス女性への支援
農村開発省	<ul style="list-style-type: none"> ・女性を含む農村居住者の農村開発計画策定への参加

2 主要セクターにおけるWID/ジェンダー・イシュー

2-1 教育

- 1) 女性の成人識字率は58.0%で、男性(81.8%)を約24ポイント下回っており、教育機会の男女差が大きい
- 2) 25歳以上人口の平均就学年数は男子5.0年に比較して女子は2.6年であり、大きな男女間格差が存在する

◆概況

内戦により学校の多くが破壊されたために、学校の再建および資機材の補充が教育分野の大きな課題となっている。また、ボロボト時代には教員の75%が殺されたと言われており(SSWA, 1995)、その後のヘン・サムリン政権時代に、読み書きができれば誰でも教員として採用された期間が続いたため、資格を持って教えている教員が少なく、教員の質の低さが問題として残されている。また不十分なカリキュラム、教科書・指導教材の不足等も問題となっている。さらに教員のなかには給与が低いため教職だけでは生活できず、非公式な「授業料」を課したり、個人授業等の副業に従事するケースも多い。

義務教育は初等教育の6年間であり、中等教育(前期4年、後期3年)が続いているが、現在、政府は6・3・3制への移行を計画中である。初中等教育の授業料は無償であるが、制服、教材等の出費や教員への謝礼のために実際には経費がかかっている。ADBが実施した調査は、子供1人を初等教育に1年間就学させるには約40USドルが必要である(Fiske, 1995)と報告しているが、このような経済的負担や学校への距離が特に女子の未就学や留年・退学につながっており、初等教育の第1学年に入学したものが6年間を修了する割合は、全体で40%にすぎない(Annuska Derks, 1997)。就学率が伸び悩んでいる遠隔地居住者、女子、少数民族等の就学機会を向上させるには、何らかの差別是正措置(アファーマティブ・アクション)が必要とされている。

◆初・中・高等教育

初等教育総就学率は女子46%、男子48%であり、低所得国平均(女子98%、男子112%)をかなり下回っている(World Bank, 1996)。初等教育就学者に占める女子比率は44.8%であるが、この割合は中等教育では34%(Ledgerwood, 1996)に減少し、高等教育になるとブノンベン大学学生中の女子学生の割合は19%にすぎない(Annuska Derks, 1997)。教育機会に男女差が存在する結果、女性の成人識字率(59%)は男性(76%)をかなり下回っている(National Institute of Statistics, 1996)。なお、ユニセフの子供白書1997は成人識字率に関し、全体35%、女性22%、男性48%とかなり違いのある数字を報告しており、正確な数字は1998年に行われる予定の全国レベルの国勢調査を待つ必要があると考えられる。

このような教育機会の男女間格差が生まれる主な原因には、1) 教育にかかる費用負担が大きく貧困家庭では子供全員を学校に送るのは困難なこと、2) 男子の教育をより優先させる考えが強いこと、3) 学校が遠く通学が困難なこと、4) 家事や育児が女子・女性の役割として社会的に期待されていること等が挙げられている。女子のなかでは長女が就学をあきらめ、留年・退学するケースが多い。

◆教員

女性教員の割合は初等教育で32.5%、中等教育で25%であり(SSWA, 1995)、教職が女性の職業とは考えられていないことが、カンボディアで女性教員の数が比較的少ない理由のひとつとなっている。女性教員

をはじめ、社会で活躍する女性が少ないので、女子生徒にとって人生の模範とすべきロール・モデルが母親や近親者の女性以外にいないことになり、将来の選択におのずと限界があるという状況を作り出している。これは、特に農村部において顕著な傾向である。

◆ノン・フォーマル教育

政府やNGOが成人識字教育に取り組んでいるが、取り組みは狭い地域に限定されており、受益者は全国で数千人と限られている。女性の場合は労働負担が大きいいため、収入向上と直接結びつく技術訓練を兼ねた機能識字 (functional literacy) や、比較的時間に余裕のある夜間や農閑期でない限り、識字教室には参加しにくい状況にある。また、家から離れている教室や託児所のない教室に女性が通うことは難しい場合が多い。技術訓練を実施する際には、市場での需要が高い技術の提供や融資プロジェクトとの連携が不可欠であることが指摘されている。

◆職業・技術訓練校

1993年度の公立科学技術訓練校の就学者 (1,715名) 中、女性は27名で1.5%にすぎなかった (SSWA, 1995)。女性の割合が低い理由の一つは、職業・技術訓練校が初中等教育修了を入学資格としていることである。また、訓練科目が自動車修理、ラジオ修理、木工、電気技師等、一般に男性向きと考えられている技術に偏っていることも、女子生徒が少ない理由に挙げられている。

表1 主要教育指標

指標	全体	女性	男性
成人識字率 1995年	68.7%	58.0%	81.8%
初等教育総就学率	N.A.	N.A.	N.A.
中等教育総就学率	N.A.	N.A.	N.A.
高等教育総就学率	N.A.	N.A.	N.A.
政府予算に占める教育予算割合 1994年	8.6%		

出典：National Institute of Statistics, 1996

表2 就学者数に占める女子比率

	1985-86年		1991-92年		1993-94年	
	合計	女子比率 (%)	合計	女子比率 (%)	合計	女子比率 (%)
初等教育	1,315,531	45.0	1,371,694	45.0	1,621,685	44.8
中等教育前期	297,775	38.0	183,025	30.0	156,572	39.0
中等教育後期	14,020	25.0	53,857	18.5	129,207	33.8
高等教育					23,271	11.2

出典：SSWA, 1995

表3 性別居住地別一般識字率 (7歳以上人口の識字率)

	全体	女性	男性
全国	67.0	76.0	59.0
都市部	78.4	85.5	72.2
農村部	65.2	74.5	56.9

出典：National Institute of Statistics, 1996

表4 教員数に占める女性比率

	1985-86年		1991-92年		1993-94年	
	合計	女性比率(%)	合計	女性比率(%)	合計	女性比率(%)
初等教育	35,080	24.8	40,631	31.0	44,454	32.5
中等教育前期	7,416	N.A.	14,351	27.7	13,621	25.0
中等教育後期	617	N.A.	2,057	26.6	7,645	25.5

出典：SSWA,1995

2-2 保健医療

- 1) 妊産婦死亡率は900（対出生10万）であり、途上国平均の約2倍の高さである
- 2) 妊娠出産の危険予防のための保健医療サービスを受ける機会は、農村部で特に限られている
- 3) 家族計画に関する正しい知識と避妊具の普及が遅れている
- 4) 性産業の興隆により、HIV/エイズに感染した女性が増加している

◆概況

内戦によって破壊された医療施設は復興されつつあり、1991年以降中央・地方レベルで各種病院などの保健医療機関が組織化されつつあるものの、医師、看護婦、医薬品などは大幅に不足しているのが現状である。医師数は全国で1,202人、正看護婦は3,106人と少なく、このなかには正式な訓練を受けていないものも含まれている。また、人口の85%が農村人口であるにもかかわらず、医師の90%は都市部に居住しているなど（Annuska Derks, 1997）、郡及び村レベルの地方保健医療サービスの状況は大変厳しい。交通・輸送手段が限られているために農村部から住民の第一リファールとなる郡病院へのアクセスは悪く、設備やサービスは極めて貧弱な状態である。さらに原則的に医療費は無料であるにもかかわらず、実際には公的機関においても私的機関においても、医療サービスには高額な治療費が徴収されるため、農村部の住民の多くは伝統的な治療方法に頼るか、あるいは自分で座薬を買うことにより対処している。昔ながらの農法での稲作が主流を占めているため家事及び農業の二重の労働負担が重く女性の肩にかかっていることに加え、地域母子保健や家族計画サービスが遅れているため、妊産婦死亡率を始めとする女性の健康水準は極めて低く、貧血、栄養不良といった女性自身の慢性症状に留まらず、分娩時障害、低出生体重児の誕生や乳幼児の死亡などの問題にも広く影響を及ぼしている。

◆母子保健

カンボディアにおける母子医療指標はアジアでは最も悪い状況を呈しており、妊産婦死亡率は650から900（対出生10万）以上（Annuska Derks, 1997）と推定されている。また乳児、5歳未満児死亡率はアジアの中ではブータンに次いで高く、未だに100（対出生1000）を越えている。妊産婦死亡の主な原因は出血、感染症、子癇、中絶であり、短い出産間隔による頻回出産、栄養不良、非衛生的な分娩環境、適切な保健サービスの不足等が背景となっている。女性は男性に比べてマラリアで命を落とす割合が94%も高くなっているなど（前掲書）、女性が頻回出産等により恒常的に劣悪な健康状態に置かれていることを物語っており、妊婦の貧血も広くみられる。半分以上の女性は一度も妊産婦検診を受けていない。また、95%の分娩は自宅で行われ、86%の分娩は医療従事者の介助を受けずに、訓練を受けていない伝統的産婆（TBA）や家族によって行われている。産婦人科関連の疾患に関しては、羞恥心から医療機関訪問をためらうために手遅れになるケースも多い。

◆家族計画

カンボディアにおける合計特殊出生率は5.1人（世界子供白書1997）と比較的高いが、この数は以前よりは減少傾向にあると考えられている。近年では経済苦から子供の数を制限する夫婦も増えているが、家族計画が普及していない現状下、望まない妊娠を中絶する女性が増加している。一般に、非合法的な中絶が多く、不適切な中絶処置が妊産婦死亡を引き起こす大きな原因ともなっている。ピル・コンドーム・IUD等の避妊具は市場に出回っているが、都市部以外には普及していないことに加え、平均的な家族には非常に高価であるため入手は容易ではない。また、それ以前に適切な避妊具の使用法やその効能についての情報が普及していないためその利用者は極めて少なく、現在のところ現代的な方法による家族計画実行率は13%（Annuska Derks, 1997）となっている。このような状況を受けて妊娠出産の危険を予防するために、1995年より国連人口基金（UNFPA）が保健省母子保健センターと女性問題省女性の健康課をカウンターパートとして家族計

両サービスと家族計画知識の普及という二つのプロジェクトを実施している。

◆エイズ

バリ和平合意時から、ビジネス、観光、援助関係者といった外国人人口が増加し、それとともに違憲であるはずの性産業も発達した。最初は、隣国ベトナムからの女性がコマーシャル・セックスワーカーの主流を占めていたが、最近ではカンボディアの女性もその半数を占めるようになってきている。カンボディア社会は、婚前・婚外の男性の売春宿通いを容認する傾向があるが、カンボディア赤十字が実施した面談調査では、週に平均3回通うという報告もあり、これが異性間感染の主流を占めるものと考えられる。エイズ感染者はコマーシャル・セックスワーカーから男性へ、さらに、妻や許婚、そして、母親から新生児へと広がっており、社会全体で取り組まなければならない問題へと拡大している。また、医療サービス水準の低い同国において注射が治療手段として好まれる傾向が強く、このルートからの感染も多いと考えられる。

NGOの調査によれば、調査対象者の98%がHIV感染予防にコンドームが有効であると知っているにもかかわらず、その正しい使用法を知っていたのは51% (SSWA,1995) に過ぎない。援助機関の予防知識普及プロジェクトの実施によってエイズ感染予防にコンドームが有効であるという知識はかなり普及してきたが、コンドームの正しい使用法に関する知識、売春宿における使用率などは、まだまだ低い。また、コンドームは一般にコマーシャル・セックスにおいて使用されるものと考えられており、婚姻関係においての使用率は低い。その理由には、夫の感染を疑う知識が女性の側で欠けているという点、仮に、知識があったところでコンドーム使用を要求する交渉力が備わっていないという二点が挙げられる。

◆心的外傷 (PTSD)

統計は存在しないが、ポルポト政権や続く内戦の時代に飢え、暴行、処刑等の過酷な経験をした女性のなかには、いまなお精神的な後遺症としてストレス症状を訴えるものが多い。また、内戦時代に精神的な外傷を受けた夫から家庭内暴力を受ける女性もいる。現在、幾つかの国際NGOにより、PTSDに苦しむ女性へのカウンセリングが行われている。

表1 カンボディアの保健医療指標

人口 (人)	10,200,000	低出生体重児の割合 (%)	17
人口増加率 (%)	3.0	1歳未満児の予防接種率	
15歳未満人口割合 (%)	47	BCG	78
5歳未満人口割合 (%)	19	ポリオ	54
15~49歳の女性の人口割合	44	DPT	53
出生時の平均余命 (年)	53	麻疹	53
粗出生率 (対人口1000人)	40	妊産婦死亡率 (対出生10万)	900
粗死亡率 (対人口1000人)	13	医療従事者による分娩の割合 (%)	14
乳児死亡率 (対出生1000)	110	合計特殊出生率	5.1
5歳未満児死亡率 (対出生1000)	174	国民一人当たりの年間医療費 (US\$)	18
5歳未満栄養失調児の割合 (%)	40	避妊実行率 (%)	13

出典：世界子供白書1997、Public Investment Program 1996-98、Annuska Derks, 1997

表2 妊娠・分娩関連指標

妊産婦検診を一回以上受けた女性の割合 (%)	44
妊婦一人当たりの平均妊婦検診受診回数	1.6
破傷風予防接種を2回以上受けた妊婦の割合 (%)	30
妊婦検診受診者の内ハイリスク妊娠が発見された割合 (%)	5
登録された分娩の割合 (%)	
1) 伝統的産婆による自宅分娩 (%)	16
2) 医療従事者による自宅分娩 (%)	9
3) 郡病院 (%)	2
4) 県病院 (%)	3
5) 未登録 (%)	70

出典：National MCH Statistic Report, 1994

表3 5歳未満児死亡原因 (%)

分娩障害	25.0
低出生体重児	23.0
急性呼吸器感染症	9.7
下痢症	6.6
マラリア	5.3
新生児破傷風	4.9
その他	15.5
不明	9.5

出典：National MCH Statistic Report, 1994

表4 公的医療施設

病院数	診療所数	ベット数	1ベット当たりの人口 (人)
198	1,267	9,891	1,000

出典：開発途上国の母子保健、1996 厚生省

表5 地域による保健サービス格差

	全国	都市	農村
総人口に占める安全な飲料水を手入れできる人の比率 (%) (1990-96年)	36	65	33
総人口に占める適切な衛生施設を利用できる人の比率 (%) (1990-96年)	14	81	8
総人口に占める保健サービスを受けられる人の比率 (%) (1990-95年)	53	80	50

出典：世界子供白書 1997

2-3 農林水産業

- 1) 内戦の影響で男性労働力が不足していることもあり、カンボディア女性は農村労働量の7割近くを担っている
- 2) 借金を返すことができずに土地を手放さざるを得ない女性が増えていると言われている
- 3) 経済的に困窮した結果、職を求めて都市への移住を選ぶ女性も増加している
- 4) 小規模融資を利用したいと考える女性が多いが、利用できる人口は限られている

◆概況

カンボディアでは85%が農村部に居住しており、雇用人口の80%以上は農林水産業に従事している（Annuska Derks, 1997）。農業人口の60%は、トンレ・サップ湖やメコン川周辺で米作に携わっており、山岳地帯では米、メイズ等の焼畑耕作がおこなわれている。大部分の人々は米を中心とする農業生産により生計を立てているが、農業はカンボディアの総世帯収入の16%を占めるにすぎず（前掲書）、他セクターに比較して収入は低く農業だけで生計を支えるのは難しい。1975年以來の土地共有制度に変わり1989年に土地私有制が導入され、世帯はその構成人数に従って分け与えられた土地で農業生産をおこなうことになった。一人当たり0.16から0.18ヘクタールが割り当てられ、世帯当たり所有地面積は全国平均で1.2ヘクタールである（Ledgerwood, 1996）。地雷等のために新たな耕作地を開拓できない地域も多いために、1989年以降に子供を生み家族数が増えた世帯では十分な農業生産を上げるだけの土地が不足しているといった問題が指摘され始めている。

市場経済化とともに1980年代に存在した村落世帯間の共同作業・相互扶助制度であるクロム・サマキも廃止された。そのため労働力が不足する世帯では賃労働者を雇い入れることにより農業生産をおこなわなければならなくなっている。農地の拡大が容易ではないうえに、1994年の洪水に続き干ばつが国土を襲ったために収穫予定高の37%が失われるなど、ここ数年の天候不順のために農業収入は伸び悩んでいる。

◆農業

農村女性の90%は農作業に携わっており（Annuska Derks, 1997）、カンボディア女性が農業生産に果たす役割は大きい。カンボディアでは男女が共同で農業生産に携わっており、田起こしは主に男性、田植えや脱穀は主に女性といった分担はあるが、他の労働分担同様、男女間の線引きは厳格ではなく、手が足りない場合は重労働であっても男女の別なく労働を担う。このことは、カンボディアにおいて男女が比較的平等な地位を有していることの理由の一つと考えられている。また、インフォーマル・セクターにおける農作物の加工や販売は女性が担っている。

内戦の影響で男性労働力が減少した結果、農村労働量の7割近くを女性が担っており、農業賃労働にも男女ともに携わっている。しかし、男性の労働が女性の労働より重労働であると考えられているために、女性は男性の1/2から1/3の労賃しか支払われないことが農村女性の経済状況を悪化させる原因の一つになっている。このことはとりわけ男性労働力が不足している女性世帯主にとって厳しい状況を生む要因となっている。

労働には共同で参加するものの、女性の労働が正當に認識されているわけではなく、女性が村落の意志決定に積極的に参加することは少ない。そのため、男性が兵役を離れ村に戻り、過去10年以上、女性が一手に引き受けていた作業に再び携わるようになるにつれ、農業生産や灌漑管理に関する意志決定は男性に委ねられるようになっていく。したがって、生産・灌漑システムや設備の設置に女性の意見が反映されることは少な

く、結果として女性が農業生産に不利な立場に追いやられるのではないかと懸念されている。

◆土地所有権

1980年代後半に土地共有制度に代わり、世帯の構成人数に応じて土地が分割され私有が認められた。カンボディアでは伝統的に男女は同等に土地に対する権利を有しており、土地の相続についても男女間の差別はなかったが、1980年代後半に土地分割の際におこなわれた土地登記は通常、夫の名前でおこなわれたため、離婚の際に夫が分割を拒否し、女性が土地を分与されなかったケースが報告されている。また、成人数に基づいた土地分割であったため、女性世帯主家庭に分け与えられた土地は少なく、結果として農業生産量も限られている。

市場経済化が進むにつれ農村部でも貨幣の重要性が増しつつあるが、負債を抱えて土地を手放さなければならない農民が増加していると言われている。頼れる労働力のあてのない女性世帯主がとりわけそのような境遇に陥っていると報告されており（SSWA, 1995）、土地へのアクセスを失う女性が増加しているのではないかと懸念されている。

◆農業普及員

女性は生産に活発に参加しているにもかかわらず、技術訓練や普及の対象とは認識されておらず、農業省も特に女性への取り組みを重視してこなかった。タケオ州農業局に配置された11名の農業普及員のうち、女性は2名であった。女性農業普及員の割合が少ない理由は、農業技術校に女性生徒が少ないこと（1989年で11.8%、1994年で4.6%、前掲書）であるが、これは、中等教育を終える女性が少ないことにも一部起因している。また、「現場における普及活動は、女性に適した仕事でない」という思いこみが同分野への女性の進出を阻害する要因となっていることも確かである。

◆小規模融資へのアクセス

農村世帯には肥料、農業機材、役畜等の購入のため、融資需要は高い。さらに農村女性は生活を支えるために農業の他、食品加工、手工芸品生産、小商売等、様々な経済活動に携わっており、これらの小規模事業を拡大するために融資を得ようとする女性が多いが、銀行システムが未発達なために月利20%を課す地域の高利貸し（Annuska Derks, 1997）に頼らざるを得ないケースも多い。国際機関やNGOが小規模融資分野の援助を開始しているが、未だ限られた地域でしか実施されておらず、1995年の時点では主要30NGOによる農村小規模融資プログラムの利用者は全農村世帯の3.5%にすぎない（前掲書）。食費、教育費、医療費など身近な家計は女性が管理しているため、女性は農村金融を利用することも多く、全利用者の7割を占めており、小規模融資提供をおこなう最大のNGOであるACLEDAでは、零細融資利用者の98%、小規模融資利用者の67%が女性である（前掲書）。小規模融資の現状については、実施機関によって利子にかなりの違いがあることや、すでに資金は十分にあるが、不足しているのは資金を運用する人材と組織であるとの指摘もなされている。これらの問題を解決し小規模融資関連プログラム実施団体間の調整を図るために、政府により農村開発融資委員会（Credit Committee for Rural Development）が設置されている。

◆水産業

カンボディア人は動物性蛋白質の40~60%を魚から摂取していると言われており、そのほとんどをトンレ・サップ湖周辺やメコン川、及び池や水田などの内水面漁業に頼っている。小規模な漁獲が中心で、組織だった生産や加工は、シアヌークビル以外ではほとんど行われていない。漁獲のほとんどは男性が行い、女性は加工や販売を担当する。男性労働力が不足している場合には、女性や男子が漁獲に携わることもある。収穫された淡水魚は、塩漬け発酵したブラホック、また、自然乾燥させたトルイギアットとして市場に出回り、年間を通じてカンボジア人の食卓に頻繁に並ぶ。

表1 小規模融資プロジェクト実施状況に関する調査結果

融資実施機関数	28機関
融資総数	18州、939村落の43,770名
融資期間	1カ月から3年
月毎の利率	0.83%から6% (0.83%はUSドル建て融資のケース)
融資規模	US40～10万ドル (1,000～3,000ドルが最も多い)

出典：Catholic Relief Service, 1995

2-4 経済活動

- 1) 女性の労働参加率は男性を上回っている
- 2) 女性の産業労働者は、繊維、たばこ等の分野での雇用が目立っているが、低賃金、長時間労働の厳しい労働条件で雇われているものが多い
- 3) 市場経済化の導入によりインフォーマル・セクターで働く女性の数が増加しており、性産業に携わる女性数も増えている

◆概況

市場経済化の導入とともに国営工場の多くが閉鎖されたが、国営工場を解雇された労働者が新しい職場を見つけたかどうかは明らかではなく、失業率に関する統計も存在しない。公務員の場合、社会主義時代には給与は低かったものの、米、食用油、住宅等の支給を受け、兵役を免除されるなど特典を享受できた。しかし、これらの特典は1980年代に廃止され、現在の給与は月約20ドルと生計を立てるには不可能な金額である。そのため、多くのものは勤務時間外に副業に励み収入を補填している。GDPに占める割合は工業・製造業13%、サービス業39%であるが、労働力人口比率はそれぞれ8%、19%にすぎず（国別協力情報ファイル、1996）、農業以外のセクターの労働力は依然、少数である。

◆労働参加

女性の労働力参加率は59.4%と高く、男性の59.0%をわずかに上回っている。また、労働人口全体に女性が占める割合は、女性人口の多さを反映して56%であるが、賃金労働者に女性が占める割合は25%にすぎない（Annuska Derks, 1997）。女性は、農業以外では販売業に従事する割合は高く、特に都市部では女性労働力の39.1%が販売業従事者である（前掲書）。

◆雇用労働

市場経済の導入は、女性の雇用労働にとって厳しい現実を生み出している。社会主義政権下では、女性は製造業・工業労働者の半数以上を占めていたが、市場経済の導入に伴い、これらの工場の多くは閉鎖され、多くの女性が解雇された。現在、公務員の1/3は女性であるが、上級職に就いている女性は少数である（前掲書）。政府は145,000名を90,000名に縮小する大規模な公務員削減計画を進めているが、解雇者の多くが女性になるのではないかと懸念されている（Ledgerwood, 1996）。様々な職場で経験を積んだ女性が、若い男性や帰還兵に取って代わられる方向にあるとの指摘もある。また前政権下においては、職場に託児所が設置されていたが、新政権発足以来このような設備は廃止されたため、未就学の子供を抱える女性が働き続けることが困難になっている。

たばこ、ビール、繊維産業では女性雇用者数が男性雇用者数を上回っているが、これらは製造業のなかでも低賃金、長時間労働と労働条件が劣悪なセクターである。米同議会による対カンボディア一般関税恩恵措置の可決、それに伴う外国投資の増加・工場進出により、繊維産業の発展が見込まれているものの、他のアジア諸国にみられるように安い労働力としてのみ女性が雇用される可能性が指摘されている。

法律では同一労働・同一賃金が保障されているが、現実には軍隊等、一部の職場を除いて、女性の賃金は男性よりかなり低い。男性の方が女性より危険で困難な仕事を多くこなせると男女ともに考えていることなどが理由で、女性の低賃金が正当化されている。

◆インフォーマル・セクター

都市部女性の3/4以上はインフォーマル・セクター従事者であり（Annuska Derks, 1997）、教育や訓練の機会を得ることができなかった女性が家事・育児と両立させて収入を得られる場としてインフォーマル・セクターに参入し、伝統的に女性が活躍してきた食べ物や衣服等の販売、縫製、美容師等に携わっている。インフォーマル・セクター従事者の半数以上は収入の90%を生計を立てるために使っており（前掲書）、インフォーマル・セクターでの労働が家族の生存のための重要な手段となっている。しかしながら、多くの場合、労働量に比較して利益はあまり上がっていないのが現実であり、最低レベルの収入しか得られていないものも多い。そのため利益を増やすために投資資金を得たいと考えている女性は多いが、貯蓄をするような余裕もなく、融資や訓練の機会は限られている。女性労働力の59.4%は無給家族労働者と自営業者であり、この割合は農村部では63%にもものぼる（前掲書）。

雇用労働の環境悪化と農村からの移住労働者の増加が原因となり、インフォーマル・セクターで生計を立てる女性は増加しつつあると報告されているが、そのなかには貧困状態に陥り性産業従事者として生活するものも多い。UNTAC駐留をきっかけとして急増した性産業従事者は、1990年の1,500名から1994年には17,000名に増加しており、人身売買、HIV感染の増加等、深刻な社会問題を生み出す温床となっている。また、女性の路上生活者の増加も報告されている。

表1 主要労働指標

指標	全体	女性	男性
成人労働人口に占める女性比率 1990年	54%		
稼働所得割合 1993年	N.A.	N.A.	N.A.
失業率	N.A.	N.A.	N.A.

出典：人間開発報告書1996

表2 セクター別居住地別女性労働者比率(%) (nは僅少値)

セクター	男女全体	都市部女性	農村部女性
農業・林業	80.6	40.0	89.9
漁業	1.0	0.8	0.5
鉱業	0.1	0.1	0.1
製造業	2.2	4.1	1.7
電力・ガス・水道	n	n	n
建設業	0.5	0.5	0.1
卸売り・小売り・修理	7.1	39.1	5.7
ホテル・レストラン	0.2	1.1	0.1
運輸・通信	1.3	0.5	n
金融	0.1	0.2	n
不動産・賃貸	0.3	0.9	0.1
公務員・軍隊	3.4	4.1	0.2
教育	1.7	3.3	0.9
医療	0.4	1.6	0.2
地域・福祉	0.7	1.2	0.4
家事手伝い	0.3	1.9	0.1
国際機関	0.1	0.6	n
合計	100.0	100.0	100.0

出典：National Institute of Statistics, 1997

表3 移住労働女性の職種別収入

職種	収入 (USドル)
<i>雇用労働</i>	
公務員	15~20/月
ウェイトレス	9~50/月
漁業	1/日
衣料工場	10~35/月
建設現場	40~45/月
絹織物	35~40/月
洗濯	65/月
<i>自営</i>	
小売り	40~70/月
手工芸品生産	13~37/月
ぶどう採り	26/月
漁業	30/月

出典：Klaassen, 1995

3 WID/ジェンダー関連援助実績

プロジェクト/プログラム	実施機関	援助機関	期間	予算 (US\$)	ジェンダーに関する事項
教育					
ノンフォーマル教育プログラム	女性庁、教育省他	UNICEF			1) 読み書きを覚えた女性配布する月刊ブックレット作成用の機材提供、作成技術移転 2) 収入創出活動のため生協や裁縫・食品加工・家畜飼育等の自営を行う世帯に最初の資材を提供 3) 野菜・果物/穀物生産等の技術移転
基礎教育教材供与	教育省	ADB	1996~	20,000,000	初等～高等教育レベルで女子の就学を促進するための教材、教育関連出版物の作成
初等教育支援	教育省、NGO	USAID	1996~ 2000	女子教育 コンポー ネント 2,000,000	女子の就学率向上 (詳細は未定)
クラスタースクール支援	教育省	UNICEF	1996~ 2000	5,690,000	各学校の活動計画への女子の就学促進措置の導入
保健・医療					
基礎保健サービス	保健省	ADB	1996~	20,000,000	地域病院への人材・医療機材の導入を通じた安全な出産の推進、助産師の訓練
疾患予防/健康向上		世銀	1996~	35,600,000	母子保健、及び女性のためのエイズ予防対策
母子保健プログラム	UNICEF	UNICEF			出産前後のケア、分娩、栄養、出産間隔延長に関する政府の母親健康対策支援
都市水供給/衛生		ADB	1996~	20,000,000	水汲み、水管理を担っている女性の労働軽減を目的とした都市の貧困過密地帯、及び郊外の老朽化した水供給施設の改善
ジェンダーと人口に関する訓練・啓蒙	女性問題省、NGO	UNFPA	1997~ 2000	2,500,000	1) 女性を対象に家族計画知識の普及、2) エイズ予防・家族計画実施のためのコンドーム配布、3) 女性家族計画普及員の訓練
家族計画推進・組織強化	国立母子保健センター	UNFPA			出産・母子保健・家族計画に関する調査、及びIEC支援
人口教育	教育省、NGO	UNFPA			リプロダクティブ・ヘルス及び家族計画に関する指導の中等教育カリキュラムへの導入、及びNGOを通じた情報提供
母子保健プロジェクト	国立母子保健センター	日本	1995~ 2000		妊産婦死亡率の低減を目指した産婦人科医療従事者への訓練及びセンターの機能強化
農林水産業					
農業生産向上		世銀	1997~	27,000,000	プロジェクトの計画・立案・実施の全段階での女性の参加・活動から得た利益の正当な分配を促進
農業信用貸し/貯蓄	農村開発省 国立銀行	ADB	1997~	10,000,000	女性を主要対象者として情報・資金の貸与
水資源開発		ADB	1996~	550,000	農業で主要な役割を果たしている女性が平等な水へのアクセスや水管理の意思決定権を持ち、農業の技術の普及サービスや肥料・種等の資源へのアクセスを持つための支援

プロジェクト/プログラム	実施機関	援助機関	期間	予算 (US\$)	ジェンダーに関する事項
経済活動					
小規模企業/インフォーマルセクター支援	ACLEDA*	UNDP, ILO	1994~		貧困女性を対象とした事業開始/拡大のための融資提供
職業訓練	NGO	ILO			クォーター制を設け女性の職業訓練、小規模融資への参加促進
その他					
輸送網改善	公的事業・運輸省	ADB	1997~	600,000	村から郡市場への商品輸送網改善を通じた女性小売業者支援
NGOのWIDプロジェクト活動支援	7 NGO	USAID			農村母子保健、母子の栄養改善、エイズ予防、コンドーム・経口避妊薬の普及、女性のための職業訓練、母親への保健教育、未亡人世帯主への食糧援助等のプロジェクトへの活動資金供与
WIDセンター支援	女性問題省 社会・労働 ・退役軍人 省	ADB	計画中	30,000,000	WIDセンター建設、女性への職業訓練・小規模融資、及び省の能力強化
NGO支援	NGO	USAID	1993~ 2000	50,000,000	女性を対象とした小規模融資、職業訓練、保健教育、水供給等
WIDセンター	女性問題省	日本	1996		3 WIDセンターの建設

*ACLEDA=Association of Cambodian Local Economic Development Agencies (a local NGO)

4 情報入手可能組織／人材リスト

	名称／氏名（専門）	実績 （プロジェクト内容／ 期間、社会ジェンダー 分析の経験等）	報告書 ／著作等	連絡先
NGO	Association of Cambodian Local Economic Development Agencies (ACLEDA) Mr. Prak Sokal (Executive Secretary)	小規模融資		#132, Street 163, Toul Tumpoung I, Phnom Penh Tel/Fax : 855-23-364619
	AMARA Ms. Ung Yokkhoan	啓蒙／リーダーシップ		Ponleu Khmer Office, Wat Som Peo Meas, Phnom Penh Tel : 015-915306
	Art Association Khmer Women for Development (AAKWD) Ms. Pen Ven (President)	職業訓練／保健教育／人権		#23, Street 21, Sangkat Tonle Bassac, Khan Chamkar Mon, Phnom Penh
	Battambang Women's AIDS Project (BWAP) Ms. Khun Kim Sour (Director)	AIDS・性感染症予防		#196, Street 3, Group 41, Sangkat Ek Pheab - Battambang or : #122, Street 21, Phnom Penh
	Cambodian Association for Development of Rural Farms (Arun Reab) Ms. Ouch Arrunnavati (Director)	成人識字教育／飲料水供給／家庭内暴力		#81, Street 592/330, Sangkat Boeung Kok II, Khan Toul Kork, Phnom Penh
	Cambodian Midwife Association (CMA) Ms. Nean Ren	助産師育成		#213 ZAE I, Street 63/310, Phnom Penh Tel : 362698
	Cambodian Association for Assistance to Families and Widows (CAAFW) Mr. Sour Iyong (Director)	農業／識字教育／職業訓練		Thmar Pouk Pagoda, Thmar Pouk District, Battambang
	Cambodian Christian Women's Association (CCWA) Keo Serey Vuthy	縫製訓練／機械り訓練／小規模融資		#54, Street 111, Sangkat Boeung Prohit, Khan Makara, Phnom Penh
	Cambodia Rural Agriculture Development and Democracy (RADD) Ms. Norodem Duong Chan Somaly	農業／教育／人権／職業訓練		#58, Street 233, Phnom Penh
	Cambodian Women's Development Association (CWDA) Ms. Kien Serey Phal (President)	小規模融資／識字教育／託児所／HIV・AIDS教育／職業訓練／各種調査		#9, Street 242, Sangkat Boeung Prohit, Khan 7 Makara, Phnom Penh Tel : 364050
	Cambodian Women League for Development (CWL D) Ms. Sam Monika (Director)	女性シェルター／人権教育／技術訓練／識字教育		#55, Street 125, Sankat Veal Yong, Khan 7 Makara, Phnom Penh
	Cambodian Women's League of Human Rights for Development (CWLHRD) Ms. Em Sovannary (President)	収入創出／人権教育		c/o Ponleu Khmer, Wat Som Peo Meas, Phnom Penh Tel : 364370
	Development Association for Supporting the Homeless, Orphans and Widows Life (DASHOWL) Mr. Cheam Ratanak	農業／幼児人身売買／人権・保健教育		Takmao Pagoda, Takmao, Kandal Province
	Help the Widow (HTW) Suan Sareth	小規模融資／技術訓練／蘇銀行		Prek Ta Chrouk Village, Prek Kory Commune, Saang District - Kandal
	Human Rights and Community Outreach Project (OUTREACH) Srey Chanphallara (President)	人権／農村開発		#48, Street 368, Toul Svay Prey I, Khan Chamkar Mon, Phnom Penh Tel : 015-913503
	Indra Devi Association Ms. Dy Ratha (President)	AIDS教育／人身売買・売春		#31, Street 200, Phnom Penh Tel : 015-918214
KHEMARA Ms. Korn Chandan (Acting Director)	識字教育／技術訓練／シェルター／農村開発／保健活動／小規模融資		National Road #5, Mithapheap Village, Russey Keo District, Phnom Penh Tel/Fax : 855-23-360134	
Khmer Women's Association and Community Development (KWACD) Ms. Nop Yanna	人権／小規模融資／米銀行／保健		#14, Street 8, Lory Village, Takeo Province	
Khmer Women's Voice Center (KWVC) Ms. Koy Veuh (Director)	調査活動／教育／法律／メディア	月刊誌	#22, Street 29, Tonle Bassac, Chamkar Mon, Phnom Penh Tel : 855-23-362450 Fax : 855-23-721032	

	名称/氏名(専門)	実績 (プロジェクト内容/ 期間、社会ジェンダー 分析の経験等)	報告書 /著作等	連絡先
	Kratie Women's Welfare Association (KWVA) Ms. Mous Thy (President)	未亡人支援/識字教育/ 小規模融資/保健サー ビス		Sresdho Village, Au Russey Commune, Kratie District, Kratie Province
	Meads Khmer Development Organization (MKD) Ms. Tep Savry (President)	裁縫訓練/料理教室/保 健教育		#63, Samdech Socheas Blvd, Sangkat Tonle Basac, Khan Chamkar Mon, Phnom Penh Tel : 855-23-426000/1 Fax : 855-23- 426003
	Mother's Love Association (ML) Ms. Nou Sanbo (President)	用水路・池掘り/基礎教 育/貯金奨励プログラム		Mkak Village, Bati District, Takeo Province
	Poor Khmer Families for Development Association (PKFDA) Mr. Chea Mony (Director)	農業融資/技術・起業訓 練/教育/AIDS/家族計 画		#35 A, Street 418, Group 22, Sangkat Tuol Tompeng, Khan Chamkar Mon, Phnom Penh
	SABORAS Mr. Ok Kung (President)	小規模融資/技術訓練/ 託児所/農業・環境/拂 遇民支援		Wat Romduol, Battambang City, Battambang Province
	SAMAKEE Mr. Lao Sunly (Program Director)	小規模融資/食糧生産/ 飲料水供給/保健教育/ 家族計画/AIDS教育		Svay Teap District, Svay Rieng Province
	Save the Mother and Children(SMC) Am Saron	衛生教育/妊産婦教育		Chheang Teat Village, Sopy Commune, Bati District, Takeo Province
	FABITHA Janne Ritskes	小規模事業/小規模融資		#26, Street 294, Sangkat Boueng Keng Kang, Phnom Penh P.O.Box : 2361
	Women's Association of Cambodia (WAC) Ms. Chhouk Chhin (President)	牛銀行/小規模融資/飲 料水供与/家族計画	雑誌(年4回)	#23, Street 47, Sangkat Srah Chak, Phnom Penh TEL : 360192
	Women Development Association (WDA) Ms. Yin Alay	保健/小規模融資/幼稚 園/収入創出		#130, Street 507, Group 25, Phum 4, Sangkat Phsar Dem Tkov, Khan Chamkar Mon, Phnom Penh
	Women for Prosperity (WFP) Ms. Pok Nanda (Executive Director)	リーダーシップ訓練		#19, Street 163, Sangkat Veal Vong, Khan 7 Makara, Phnom Penh Tel : 015-917544
	Women's Media Center of Cambodia (WMC) Ms. Tive Sarayeth (Co-Director)	メディアを通じた啓蒙/ メディア制作訓練/メデ ィア・センター		#64, Street 111, Sangkat Boueng Pra Let, Khan 7 Makara, Phnom Penh Tel : 855-23-364882
	Women's Organization for Modern Economy and Nursing (WOMEN) Uch Ponn (Director)	経済活動		#113 E2, Street 136, Sangkat Phsar Thmey II, Phnom Penh
	Women Rights for Development Association (WRDA) Mr. Povv Boeri (Chief WRDA)	農業融資/衣料・食糧提 供/保健教育/人権教育		#50, Group 6, Chamrounphal Village, Boeung Tumpoun, Phnom Penh
	Women Service Organization (WOSO) Oung Dara (Manager)	米銀行/家畜・魚飼育/ 保健・衛生/保育所		Kong Noy Village, Kong Noy Commune, Kandal Province
その他	Cooperation Committee for Cambodia	資料センター		#35, Street 178, Phsar Thmey III, Khan Daun Penh, Phnom Penh Tel 855-23- 426009
	Sectoral WID Group Ms. Valerie Taton	WID/ジェンダー関連情報		c/o CCC Tel 015-832315

5 関連文献リスト

文献名	著者	発行年	発行者
<i>Women in the Media in Cambodia</i>	Anugraha, Palan	1995	Women's Media Center of Cambodia, Phnom Penh
<i>Gender Issues in Contemporary Cambodia</i> , Cambodia Report, Vol. II, No.3	Center for Advanced Study	1996	
<i>Khmer Village Women in Cambodia: a Happy Balance</i> , in 'Many Sisters'	Ebihara, May	1997	FP, New York
<i>Social Organization in Sixteen and Seventeenth Century Cambodia</i> , in <i>Journal of Southeast Asia Studies</i> , vol.15, no.2	Ebihara, May	1984	
<i>Cambodia Culture since 1975 Homeland and Exile</i>	Ebihara, May, Mortland, Carol and Ledgerwood, Judy (eds.)	1994	Cornell University Press, Ithaca
<i>The Role of Ancient Cambodian Women in the Promotion of Buddhism</i> , Paper for the International Conference on Khmer Studies	Goonatilake, Hema	1996	Phnom Penh University, Cambodia
<i>Cotton and Diamonds</i> , Report of the UNDP Gender in Development Mission	Hamadeh - Banerjee, Lina and Carida - Lopez, Jocelyne	1993	UNDP, Phnom Penh
<i>The Good, the Bad and the Ugly, a Review of Women's NGO's in Cambodia</i>	Hushagen, Judith	1995	Oxfam Quebec, Phnom Penh
<i>Women Weaving the World Together</i> , Cambodian women working towards Beijing	Khemara	1994	
<i>Changing Conceptions of Gender: Women, Stories and Social Order</i> , Ph.D. Dissertation, Cornell University	Ledgerwood, Judy	1990	
<i>Analysis of the Situation of Women in Cambodia</i>	"	1992	UNICEF, Phnom Penh
<i>Khmer Images of the perfect Women: Culture Change and Gender Ideals</i>	"	1992	
<i>Gender Symbolism and Culture Change: Viewing the Virtuous Woman in the Khmer Story Mea Yoen g</i> , in <i>Cambodia Culture since 1975 Homeland and Exile</i> .	Ledgerwood, Judy et al (eds.)	1994	Cornell University Press, Ithaca
<i>Women and Child Rearing in the Socio - Economic Transition</i>	Khmer Women's Voice Centre	1996	
<i>Khmer Kinship: The Matrilineal / Matrarchy Myth</i> , in <i>Journal of Anthropological Research</i> , Vol.51, pp.247 -261	Ledgerwood, Judy	1995	
<i>Women in Development: Cambodia</i> , Country Briefing Paper	"	1996	ADB, Programs Department, Social Development Division, Manila
<i>First Conference on the Role of Khmer Buddhist Don Chee and Lay Women in the Reconciliation of Cambodia</i>	"	1995	Heinrich Boll Foundation, Cambodia
<i>Cambodian Women and the Legacy of War</i>	Mackay, Viv	1995	NUCPS, London
<i>Gender Dimensions of Poverty: a Survey Report</i>	Metha, Mona	1993	Oxfam, Phnom Penh
<i>When Every Household is an Island: Social Organization and Power Structures in Rural Cambodia</i> , Uppsala Research Reports in Cultural Anthropology	Ovsen, Jan, Trankell, Ing - Britt and Ojendal, Joakim	1995	
<i>Cambodia Country Report: Women in Development</i>	Secretariat of State for Women's Affairs	1994	
<i>Highlights of Cambodian Women's Lives - Cambodian Women's Pictures</i>	Secretariat of State for Women's Affairs	1995	
<i>Women in Cambodia: Overview of the Situation and Suggestions for Development Programs</i>	Sonnois, Brigitte	1990	Redd Barna
<i>Gender in Development in Cambodia, The Situation of Women</i>	Sonnois, Brigitte	1994	
<i>Unlike Heroes, The Evolution of Female Leadership in a Cambodian Ethnic Enclave</i> , in <i>Ethnography Unbound</i> , pp.135-181	Ul, Shiori	1991	University of California Press
<i>Cambodia: The Situation of Children and Women</i>	UNICEF	1990	UNICEF, Phnom Penh

文献名	著者	発行年	発行者
<i>Towards a Better Future : An Analysis of the Situation of Children and Women in Cambodia</i>	"	1996	UNICEF, Phnom Penh
<i>Poverty and Female Resources : A Situation Analysis of Poverty, Gender and Development</i>	Vijghen, John	1995	CRD, Cambodia
教育・訓練			
<i>Using Both Hands : Women and Education in Cambodia</i>	Fiske, Edward B.	1995	ADB, Manila
<i>Difficulties Faced by Females in Gaining Entry to, and Continuing with, Degree Courses at Phnom Penh University with Particular Reference to the Bachelor of Education (TEFL) Program , a paper produced by IDP and funded by AIDAB</i>	Gray, I. and Ith, Chenda	1995	Phnom Penh University
<i>Advocacy Project : Narrowing the Education Gap</i>	Khmer Women's Voice Center	1995	Royal Netherlands Embassy, Hanoi
<i>Narrowing the Education Gender Gap , Final Report (English and Khmer Version)</i>	"	1995	
<i>Advocacy Project, Women and Education, Final Project Report</i>	"	1996	KWVC, Cambodia
<i>Kingdom of Cambodia : a program for Children and Women, 1996-2000 : Basic Education</i>	UNICEF	1995	UNICEF, Phnom Penh
<i>Investment Framework Education Sector 1995-2000</i>	Royal Government of Cambodia	1994	Ministry of Education, Youth and Sport, Cambodia
保健・医療			
<i>Cambodian Children and Women with Artificial Limbs</i>	Cambodian Researchers for Development	1995	
<i>Factors Affecting the Pregnancy Interval Among the Mothers in Reproductive Age : a Study in Phom Penh, Cambodia</i>	Enomoto, Tsuyoshi	1994	Faculty of Public Health, Mahidol University
<i>Cambodian Women's Perceptions of Fertility and Contraception</i>	Escoffier, Claire F	1996	National Mother and Child Health Center / CRD, Phnom
<i>A Report on NGO's Birth Spacing Activities in Cambodia : A Qualitative Analysis</i>	Harmer, Anna	1994	
<i>Aging Women & Health Advocacy Project</i>	Khmer Women's Voice Center	1996	UNFPA, Cambodia
<i>Kop Survey on Fertility and Contraception in Cambodia : National Birth Spacing Program</i>	Long, Chandara, et al	1995	SCF, CARE, UNFPA & ODA, Cambodia
<i>Report on Health Achievements 1996 and Goals for 1997</i>	Ministry of Health	1996	
<i>Maternal and Child Health National Health Plan 1994 -1996</i>	Ministry of Health, MCH Centre		
<i>Maternal and Child Health Supervision Guidelines and Workshop</i>	"	1995	
<i>Survey of Contraceptive Procurement and Usage in Phnom Penh</i>	Ministry of Health, MCH Centre	1995	National Center for MCH / Birth Spacing
<i>National Maternal and Child Health Policy Manual 1996</i>	Ministry of Health, MCH Centre	1996	
<i>National MCH Programme Plans 1996 - 2000</i>	"	1996	
<i>Summary of Maternal and Child Health Statistics 1993</i>	National MCH Centre	1993	Ministry of Health, Cambodia
<i>National MCH Statistic Report</i>	National MCH Centre	1994	
<i>Evaluation Workshop on the Training of Traditional Birth Attendants</i>	National MCH Centre and WHO	1996	
経済活動			
<i>Working Women in Cambodia</i>	Aafjes, Astrid and Bama, Athreya	1996	AAFLI, Cambodia
<i>Poor Widows in Rural Area , a Report on One Rural Village, Phnom Penh</i>	ADHOC	1994	

文献名	著者	発行年	発行者
<i>Field Manual on Formation of Women's Groups, Small Enterprise and Informal Sector Promotion Project, Informal Component</i>	Azad, Nandini	1993	UNDP/ILO, Cambodia
<i>Sister of Hope : a Monograph on Women, Work and Entrepreneurship in Cambodia</i>	Azad, Nandini	1994	UNDP/ILO, Phnom Penh
<i>Role of Women in Cambodian Fisheries</i>	First National Workshop	1994	
<i>Transitional Living and Life Skills Training Project for Homeless Women and Children in Battambang City</i>	ICMC, Cambodia	1994	ICMC, Cambodia
<i>An Evaluation of the Women's Cow Bank Project : Cambodia</i>	Kennedy, A. and Chhoeun, T.	1994	International Women's Development Agency
<i>Cambodian Women in Socio - Economic Transition</i>	Klaassen, Hanneke	1995	CRD Phnom Penh
<i>Rural Women and the Socio - Economic Transition in the Kingdom of Cambodia</i>	Ministry of Women's Affairs	1997	MoWA/UNICEF, Cambodia
<i>Case Studies on the Role of Women in Fisheries</i>	Nbonh, Sophea	1994	
<i>Women Working in the Garbage Dump of Phnom Penh, an Investigation Report by Outreach</i>	Outreach	1994	Outreach, Cambodia
<i>Rural Credit Review : Cambodia, Final Report</i>	Prins, Hendrik	1996	ADB, Cambodia
<i>An Assessment of the Economic Contributions of Women in Rice Farming in Cambodia, Paper presented at the International Workshop on Gender Concerns in Rice Farming, Chiang Mai, Thailand</i>	Paris, Thelma R., Mandae, Abraham, Chin, Chharem and Say, Putha	1992	
<i>Women in the Urban Informal Sector : A Case Study in Phnom Penh</i>	Rama, Rao, R.	1996	USG, Phnom Penh
<i>Forestry and Fisheries, 1996, Strategic Plan 1997-2001</i>	Royal Government of Cambodia		Dept. of Planning, Ministry of Agriculture
<i>Draft Report : Gender in Irrigation Study</i>	SAWA Cambodia	1994	
<i>From Welfare to Empowerment : Policy Approaches to Low-Income Women and Gender Planning in Post-Socialist Cambodia</i>	Tarr, Chou Meang	1992	UNDP Phnom Penh Cambodia and School of Social Science Curtin University of Technology, Path, Australia
<i>Consolidated Paper on Women in Agriculture in Cambodia, Sectoral Paper no.4</i>	Toung, Naren	1995	ADB/Agrodev/Winrock International, Cambodia
<i>Up to the Sky, a Study on Gender Issues in Irrigation in Cambodia in the Provinces of Takeo and Prey Veng</i>	Vlaar, Sonja and Ahlers, Rhodante	1995	SAWA, Cambodia
法律・政策			
<i>Technical Assistance to the Kingdom of Cambodia for the Women in Development Project</i>	ADB	1994	
<i>The National Policy for Women : Cambodia</i>	"	1996	
<i>Memorandum of Understanding for Proposed Employment Promotion Project</i>	"	1997	MoWA, MSALVA and ADB Loan Fact - Finding Mission, Cambodia
<i>Gender Strategy, Area Development Programme in Cambodia</i>	Goonatilake, Hema	1994	CARE
<i>Women and the Cambodian Legal System : A Women's Legal Needs Assessment</i>	Harris, Lindsay H.	1995	Asia Foundation, Phnom Penh
<i>The Cambodian Women's Code, 1994 (Draft Law)</i>	Kingdom of Cambodia	1995	
<i>Legal Strategies for Securing Respect for Women's Rights, 1996 - 2000</i>	Ministry of Women's Affairs	1996	MoWA, Cambodia
<i>Public Investment Plan 1996 - 2000, Objectives of Strengthening the capacity of the MoWA in order to promote the strategies and monitoring</i>	"	1996	MoWA, Cambodia
<i>Consolidated Paper on Labor Standards and Administration for Women in Cambodia, Sectoral Paper no.3</i>	Samvithya, Ouk	1995	ADB/Agrodev/Winrock International, Cambodia
<i>Women in Development : Consultation on the National Policy for Women in Cambodia</i>	Secretariat of State for Women's Affairs	1995	

文献名	著者	発行年	発行者
<i>Women : Key to National Reconstruction</i>	"	1995	
<i>The Cambodian Women's Code, Draft Law</i>	"	1995	
Project on Strengthening of the Secretariat of State for Women's Affairs in Cambodia, Report on Legislative Review (the Cambodian Women's Code)	UNIFEM	1994	
売春婦・性行動			
<i>Prostitution Survey Results</i>	Cambodian Women's Development Association	1994	
<i>Report on Knowledge, Attitudes and Behavior among Young Male and Commercial Sex Workers in Phnom Penh, 3 parts</i>	"	1995	
<i>Selling Noodles : The Traffic in Women and Children in Cambodia</i>	"	1996	
<i>Sexualizing the Culture(s) of Young Cambodians Dominant Discourses and Social Reality</i> , Paper for the International Conference on Khmer Studies	Chou, Meng Tarr and Peter Aggleton	1996	University of Phnom Penh
<i>Sexually Transmitted Diseases in Banteay Meanchey</i>	Escoffier, Claire		Medicines Sans Frontiers, Cambodia
<i>Prostitution and Sex Trafficking : a Growing Threat to Women and Children in Cambodia</i> , in <i>Report for Workshop - Conference on the Prostitution and Traffic Women and Children</i>	Human Rights Task Force on Cambodia	1995	Human Rights Vigilance of Cambodia, Phnom Penh
<i>Prostitution in Phnom Penh</i> , Preliminary Report	Human Rights Vigilance of Cambodia	1994	"
<i>Combating Women Trafficking and Child Prostitution</i> , Rapid Appraisal, in <i>Report for Workshop - Conference on the Prostitution and Traffic of Women and Children</i>	"	1995	Human Rights Vigilance of Cambodia, Phnom Penh
<i>Notes in the March - April 1995 Appraisal of the HRVC on Child Prostitution and Trafficking, HRFC, in Report for Workshop - Conference on the Prostitution and Traffic of Women and Children</i>	Keo, Kean and Im, Phallay	1995	"
<i>Men are Gold, Women are Cloth : a Report on the Potential for HIV/AIDS Spread in Cambodia</i>	Phan, Hanna and Patterson, Loraine	1993	CARE International in Cambodia
<i>The Trafficking and Prostitution of Children of Cambodia</i> , A Situation Report, Regional Workshop on Trafficking of Children for Sexual Purposes	UNICEF	1995	UNICEF, Phnom Penh
女性の権利・家庭内暴力			
<i>Household Survey on Domestic Violence in Cambodia</i>	Nelson, Erin and Cathy Zimmerman	1996	MoWA/PADV, Cambodia
<i>Legal Mechanisms for Victims of Domestic Violence : Analysis of Codified Cambodian Laws [draft]</i>	PADV	1995	
<i>Cambodian National Declaration and Plan of Action Against Domestic Violence</i>	Secretariat of State for Women's Affairs	1995	
<i>Fire in the House : Determinants of Intra - Familial Violence and Strategies for its Elimination</i>	UNICEF & Secretariat of State Women's Affairs	1994	UNICEF, Bangkok
<i>Wife Abuse in the Family : a Long - Standing Problem Violating the Rights of Women in Cambodia</i> , Technical Assistance from Human Rights Task Force on Cambodia, finding from Canada Fund and Australian Embassy	Working Group on Women's Rights in Cambodia	1996	
<i>Notes on the Human Rights of Women in Cambodia</i> , Report to the Special Representative of the UN Secretary - General for Human Rights in Cambodia	"	1996	
<i>Plates in a Basket Will Rattle : Domestic Violence in Cambodia</i>	Zimmerman, Cathy	1994	Asia Foundation, Phnom Penh
難民・国内難民			
<i>Report of Thirty Five Women Returnees from Camps on the Thai - Cambodian Border</i>	CCC		
<i>Vulnerable in the Village : a Study of Returnees in Battambang Province, Cambodia, with a Focus on Strategies for the Landless</i>	Devenport, P. et al.	1995	UNHCR, Battambang
<i>The Return of the Border People : Settlements in Battambang Province</i>	Healy, Joan	1992	RSJ, Cambodia

文献名	著者	発行年	発行者
<i>Rehabilitation Needs Survey : Kampong Speu Province, Royal Kingdom of Cambodia</i>	ICRC	1994	USAID
<i>Comparing Poverty to Poverty , Internally Displaced Persons and Local Villagers in Kampong Svay, Results of a Baseline Survey in Kampong Svay District, Kompong Thom Province, Cambodia</i>	Kant, Elise	1993	Church World Service
<i>Internally Displaced Persons in Cambodia : Needs Assessment Report</i>	Leiper, Mu Sochua, et al.	1992	Cambodian Displaced Persons Working Group, Phnom Penh
<i>Cambodian Repatriation Operation</i>	UNHCR		United Nations, Phnom Penh
<i>Cambodia Can't Wait : Report and Recommendations</i>	Women's Commission for Refugee Women and Children	1993	
計画・統計			
<i>Directory of Cambodian NGOs</i>	CCC	1996	CCC, Cambodia
<i>Directory of International Humanitarian Assistance in Cambodia</i>	"	1996	CCC, Cambodia
<i>Report on Gender - Specific Statistics, Assessment Mission to Phnom Penh</i>	Hedman, Brigitta	1992	UNDP, Cambodia
<i>Gender and Development in Cambodia</i>	Loat, Catic and Sarann, Phany	1995	Royal Netherlands Embassy & CCC, Phnom Penh
<i>Gender and Development Resource Booklet</i>	"	1995	"
<i>First Socio - Economic Development Plan</i>	Ministry of Planning	1996	
<i>Socio - Economic Survey of Cambodia 1993 -1994</i>	National Institute of Statistics, Ministry of Planning	1995	
<i>Demographic Survey of Cambodia 1996 ; General Report</i>	"	1996	
<i>Annual Report 1994</i>	SAWA Cambodia	1994	
<i>Progress Report Vocational Training for the Alleviation of Poverty Project, Part I and II</i>	UNDP/ILO	1996	Employment Generation Programme, Cambodia
<i>Vocational Training for the Alleviation of Poverty Project CBM/96/002</i>	"	1996	"
<i>Building the Foundation of the SEILA Programme , 1996 World Plan of the Cambodia Rehabilitation and Regeneration [CARERE] Project</i>	UNDP/OPS/CARERE	1996	
<i>Annual Report</i>	UNESCO	1995	UN Scientific Cultural Organization , Cambodia
<i>Gender, Population and Development : Cambodia</i>	UNFPA	1995	UNFPA, Phnom Penh
<i>United Nations Population Fund Proposed Projects and Programmes</i>	"	1996	"
<i>Plan of Operations 1996 - 2000 : a Program for Children and Women in Cambodia</i>	UNICEF	1995	UNICEF, Phnom Penh
<i>National Health Plan 1994 -1996</i>	WHO	1994	Ministry of Health, Cambodia
<i>Cambodia : Rehabilitation Program : Implementation and Outlook</i>	World Bank	1995	East Asia and Pacific Region, Country Dept. I, WB

6 当調査実施に関する情報

◆ローカル・コンサルタント

Ann E. Annuska Derks
Center for Advanced Study

◆面談者

政府	
Ms. Keth Sam Ath	Director General of Programs, Ministry of Women's Affairs
Ms. Chhoy Kimsor	Director of Women's Study Department, Ministry of Women's Affairs
Ms. Heng Sithon,	Director of Education and Training Department, Ministry of Women's Affairs
Ms. Hour Serei	Acting Director Training Department, Ministry of Education, Youth and Sport
Mr. Touch Samon	Director of Social Welfare Department, Ministry of Social Affairs, Labor and
Dr. Mani Bunheng	Under Secretary of State for Health, Ministry of Health
Mr. Oumg Heng	Chief of Land Use mapping Office, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
Mr. Ou Orhat	Under Secretary of State, Ministry of Planning
Mr. Hun Vary	Chief of Office of Small Industry and Handicraft, Ministry of Industry
Mr. Phan Ho	Deputy Director, External Cooperation Department, Ministry of Planning
Ms. Breng Sarath	Ministry of Commerce
NGO	
Mr. Chea Mony	President, Poor Khmer Family of Development Organization
Ms. Yin Alay	Women Development Association
Ms. Pen Vem	President, Association Khmer Women for Development
Ms. Sun Satom	Cambodia Women League for Dev. Ass.
Mr. Chy Sothy	Cambodian Researchers for Development
Ms. Pol Rithy	Khemara
Mr. Cheam Rathanak	Dev. Ass. for Supporting Homeless, Orphans and Widow Life
Ms. Norodom Duong Chan Somaly	President, Cambodia Rural Agriculture Dev. Org.
Ms. Tep Vuthdy	Meada Khmer Development Organization
Ms. Ouk Saborey	Women's Media Center
Ms. Koy Veth	Director, Khmer Women's Voice Center
Ms. Chhouk Chhint	President, Women's Association of Cambodia
Ms. Chou Bun Eng	Chief Development Program Human Resources, Women for Prosperity
国際機関	
Ms. Saba Hamilton	Gender Advisor, UNDP
Ms. Hanneke Meijers	Gender and Development Advisor, CARE
Ms. Binie Zaan	Programme Officer, UNFPA
Ms. Karl G. Kulessa	Assistant Representative, UNFPA
Ms. Ma Kol Chenda	CASD Project Assist. Literacy & Child Care, UNICEF
Ms. Joyce Smith	Continuing education Coordinator, WHO
Mr. Peter Kooi	Chief Technical Adviser, ILO
Ms. Francoise Donnay	UNV Gender Specialist, ILO
Mr. Peter Guest	Project Officer, WFP
Ms. Kiri Schultz	Assistant Culture Programme Officer, UNESCO
Mr. Dirk Paulus	Program Officer, FAO
Mr. R. Matarajan	Liason Officer, World Bank
Ms. Jeannie Brusky	Director WID Program, IRI
Mr. Rand Robinson	Assist Country Director, CARE
Mr. Michael Gill	Consultant, Asia Foundation
Mr. Sven Ake Svensson	Resident Country Representative, SIDA
Ms. Valerie Taton	Coordinator, WID Sector Group CCC
Mr. Patrick van der Veld	BCT Coordinator, European Union
Ms. Toni Ferrare	USAID

7 引用文献

厚生省、1996、「開発途上国の母子保健」、厚生省

UNDP、1996、「人間開発報告書1996」、UNDP

UNICEF、1996、「世界子供白書1997」、UNICEF

Catholic Relief Service, 1995, Credit Mapping, Catholic Relief Service.

Fiske, Edward B., 1995, Using Both Hands: Women and Education in Cambodia, ADB, Manila.

Klaassen, Hanneke, 1995, Cambodian Women in Socio-Economic Transition, Cambodian Researchers for Development.

Ledgerwood, J., 1996, Women in Development: Cambodia, ADB.

National Institute of Statistics, 1996, Demographic Survey of Cambodia, Ministry of Planning, Cambodia.

Secretariat of State for Women's Affairs, The, 1995, Women: Key to National Reconstruction (Cambodia's Country Report), SSWA.

UNICEF, 1995, Situation of Women and Children in Cambodia, UNICEF, Phnom Penh.

World Bank, 1996, Cambodia: Country Gender Profile, World Bank.

1

2

3

